

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナー		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	岡田 かおり	学年・学期	1年・通年	時間数	60時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	検定試験資格取得を通じて、過去問題を解きながら、マナーや接遇に対する知識・理解を深めていく。						
到達目標	ビジネスマナーの基本的知識を得、日常生活やアルバイトで実践しながら、体得し、自信をもって就職活動に臨むことができるようになることを目標とする。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、検定試験についての概要	第16週	サービス接遇検定2級④				
第2週	サービス接遇検定3級①	第17週	サービス接遇検定2級⑤				
第3週	サービス接遇検定3級②	第18週	サービス接遇検定2級⑥				
第4週	サービス接遇検定3級③	第19週	ビジネス電話検定知識B級④				
第5週	サービス接遇検定3級④	第20週	ビジネス電話検定知識B級⑤				
第6週	サービス接遇検定3級⑤	第21週	ビジネス電話検定知識B級⑥				
第7週	ビジネス電話検定知識B級①	第22週	DVD視聴(和食のマナー)				
第8週	ビジネス電話検定知識B級②	第23週	DVD視聴(洋食のマナー)				
第9週	ビジネス電話検定知識B級③	第24週	ハガキの書き方				
第10週	電話対応ロールプレイング①	第25週	手紙の書き方				
第11週	電話対応ロールプレイング②	第26週	電子メールの書き方				
第12週	サービス接遇検定2級①	第27週	感じの良い言葉遣い①				
第13週	サービス接遇検定2級②	第28週	感じの良い言葉遣い②				
第14週	サービス接遇検定2級③	第29週	感じの良い言葉遣い③				
第15週	前期試験対策	第30週	学年末試験対策				
評価方法	前期試験・学年末試験、出席状況、ファイル内容、授業態度による総合評価。* 評価目安: 筆記試験(80%) 出席状況・授業態度・ファイル内容・検定取得状況(20%)						
教科書 教材など	サービス接遇検定3級公式テキスト、実問題集(3級・2級)、ビジネス電話検定受験ガイド、実問題集(知識B級・A級)						
実務経験	株式会社岡田歯車工作所にて総務・経営26年		秘書・サービス接	実務経験のある教員による		授業科目	✓
	遇検定準1級審査員15年						

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルアップワーク		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	名古 玲央 / MIKI	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	1月の卒業展、6月の学内イベント、学外イベント参加でのファッションショーに向けて、ウォーキング、ポージング、ショー構成、ヘアメイクを指導。服のテイストに合わせたウォーキング、ポージング、ショーの表現、見せ方、表情の作り方など、様々なバリエーションがある中で、人前で表現する事、発言する事、イベントを作り上げる中で発想力を磨き自分から動ける人間になるために学べる内容にします。						
到達目標	社会に出て働くこと、自分の目標を掲げて努力すること、達成した時の楽しさ、チームワークの大切さ、自分の意見や考えが表現でき、幅広い年齢の方に好まれるヘアメイクが出来るようになる。						
授業計画・内容							
第1週	各々の自己紹介とウォーキングの基礎(玲央)	第16週	トレンドヘアアレンジ(MIKI)				
第2週	自己紹介(MIKI)	第17週	ファッションショー構成プランを作る(玲央)				
第3週	ウォーキング、ポージングの基礎(玲央)	第18週	卒業展のヘアメイクを考える(MIKI)				
第4週	メイクのベース作り(MIKI)	第19週	ファッションショー構成をみんなの前で発表(玲央)				
第5週	学内イベントに向けて必要事項決定(玲央)	第20週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第6週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)	第21週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)				
第7週	学内イベントの反省点と改善点を話し合う(玲央)	第22週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第8週	ヘアアレンジ(MIKI)	第23週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)				
第9週	ウォーキング、ポージング応用1(玲央)	第24週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第10週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)	第25週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)				
第11週	ウォーキング、ポージング応用2(玲央)	第26週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第12週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)	第27週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)				
第13週	ウォーキング復習(玲央)	第28週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第14週	トレンドメイク(MIKI)	第29週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)				
第15週	ファッションショーの構成について(玲央)	第30週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
評価方法	授業出席率、授業態度、実技評価						
教科書 教材など	オリジナル教材						
実務経験	ファッションショーモデル、モデル育成の実務経験(玲央)/コレクションヘアメイク・ブライダルヘアメイク・ヘアメイク講師の実務経験(MIKI)			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスソフト演習			コース名	ファッションデザイン		
担当教員	内田 洋子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	OfficeソフトのEXCEL・WORDの基本操作を学ぶ。 授業は、講義・練習問題・検定練習を主に行う。各人の能力に合わせた練習をすることにより、さらに上級の検定取得を目指す。						
到達目標	PCの基本操作を身に着け、WORD・EXCELでの基本的なファイル作成ができるようにする。 また、検定の取得を目指す。						
授業計画・内容							
第1週	パソコンの基本操作		第16週	表計算検定練習			
第2週	EXCEL概要 印刷 保存		第17週	表計算検定練習			
第3週	EXCELの基本操作		第18週	WORDの基本操作			
第4週	書式設定		第19週	書式設定			
第5週	計算式		第20週	表の操作			
第6週	関数式		第21週	ビジネス文書作成			
第7週	データベース機能 基本操作		第22週	オブジェクトの挿入・操作			
第8週	表計算検定練習		第23週	ワープロ検定練習			
第9週	表計算検定練習		第24週	ワープロ検定練習			
第10週	表計算検定練習		第25週	ワープロ検定練習			
第11週	表計算検定練習		第26週	ワープロ検定練習			
第12週	表計算検定練習		第27週	ワープロ検定練習			
第13週	表計算検定練習		第28週	ワープロ検定練習			
第14週	表計算検定練習		第29週	ワープロ検定練習			
第15週	表計算検定練習		第30週	ワープロ検定練習			
評価方法	試験・検定取得状況・課題提出状況・出席状況・授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	学生に役立つWord&Excel&PowerPoint 2010						
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目		

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションビジネス造形知識			コース名	ファッションデザイン		
担当教員	金子 千恵	学年・学期	1年・通年	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	ファッションビジネス造形知識検定3級及びアパレル業界の仕組み(川上～川中～川下)と基礎用語を終える為の講義 ※講義形式						
到達目標	ファッション商品の企画、生産から流通にわたるビジネスの世界に必要な専門知識、技術、ビジネス専門知識の基礎レベルを学び、ファッションビジネス能力検定を取得						
授業計画・内容							
第1週	ファッションビジネスの定義と特性		第16週	デザインの定義と特性			
第2週	繊維ファッション産業の流れ		第17週	ファッションコーディネート			
第3週	ファッション生活・ファッション消費		第18週	服種・アイテム・シルエット			
第4週	消費者行動とファッション表現		第19週	ディテールの知識・サイズ知識			
第5週	ライフスタイルとファッション		第20週	繊維知識・過去問題			
第6週	お客様の購買行動		第21週	過去問題			
第7週	アパレル産業の概要		第22週	過去問題			
第8週	ファッション小売産業の概要		第23週	過去問題			
第9週	マーケティングの基礎知識		第24週	ファッション業界の現状の話			
第10週	マーケティング上の分類方法		第25週	ファッション業界の現状の話			
第11週	ファッションマーチャンダイジング1		第26週	新聞まとめ(新聞よりファッションビジネスを研究しまとめる)			
第12週	ファッションマーチャンダイジング2		第27週	新聞まとめ(新聞よりファッションビジネスを研究しまとめる)			
第13週	ファッション流通		第28週	新聞まとめ(新聞よりファッションビジネスを研究しまとめる)			
第14週	係数		第29週	まとめのシェア&意見交換			
第15週	過去問題		第30週	まとめのシェア&意見交換			
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度、テストを考慮して成績を評価する。 ※評価目安:課題や提出物(40%)・テスト(50%)授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	ファッションビジネス能力検定試験3級・問題集・織研新聞・WWD						
実務経験	デザイナー歴18年。他校でもファッションビジネス能力検定講師経験				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッション論		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	難波 亮太	学年・学期	1年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	授業概要:世界各国のコレクション分析、過去のトレンド分析を行うことでファッショントレンドに関する知識を身に付ける。 授業方式:講義形式						
到達目標	最新トレンドの分析、過去のトレンドの分析を行うことで、今後のトレンド予測に役立つ知識を身に付け、自身のクリエイションに反映できる力を身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	オートクチュールとプレタポルテ						
第2週	流行のライフサイクル						
第3週	パリコレクション						
第4週	ミラノコレクション						
第5週	ロンドンコレクション						
第6週	ニューヨークコレクション						
第7週	ファッションの変化とファッションアイコン①						
第8週	ファッションの変化とファッションアイコン②						
第9週	日本のトレンド80年代①						
第10週	日本のトレンド80年代②						
第11週	日本のトレンド80年代③						
第12週	日本のトレンド80年代④						
第13週	日本のトレンド80年代⑤						
第14週	日本のトレンド90年代①						
第15週	日本のトレンド90年代②						
評価方法	課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	参考資料:「ファッション販売」「ファッションプレス」「繊研新聞」など						
実務経験	ショップスタッフとしてセレクトショップ勤務 6年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	デニム論		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	藤原 里栄	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	ジーンズソムリエ資格認定試験の内容を踏まえ、デニムに関する幅広い知識の習得。ジーンズが出来るまでの工程を糸の生成工程から染色、製織工程までを深く理解し、ジーンズの性質に触れる。						
到達目標	ジーンズソムリエ資格認定試験合格を目指す。						
授業計画・内容							
第1週	ジーンズとは(ディスカッション)						
第2週	デニムとジーンズの違い						
第3週	日本におけるジーンズ産業						
第4週	ジーンズ素材が出来るまでのプロセス(紡績工程)						
第5週	ジーンズ素材が出来るまでのプロセス(染色工程)						
第6週	ジーンズ素材が出来るまでのプロセス(染色機の特徴)						
第7週	ジーンズ素材が出来るまでのプロセス(製織工程)						
第8週	ジーンズ素材が出来るまでのプロセス(織機の特徴)						
第9週	ジーンズ素材が出来るまでのプロセス(検査・整理加工)						
第10週	ジーンズ素材が出来るまでのプロセス(スキュー・サンフォライズ)						
第11週	ジーンズ素材が出来るまでのプロセス(品質検査)						
第12週	ジーンズ素材の知識(折り組織)						
第13週	ジーンズ素材の知識(オンス)						
第14週	ジーンズ素材の知識(素材の種類)						
第15週	デニム以外のジーンズ素材						
評価方法	小テスト・後期試験						
教科書 教材など	ジーンズソムリエ資格認定試験公式テキスト						
実務経験	ジーンズソムリエ取得			実務経験のある教員による 授業科目			

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	色彩学			コース名	ファッションデザイン		
担当教員	金子 千恵	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	前期は基本のパーソナルカラーについて学び、接客に対応できるような知識を得る。後期は色彩の基本を学び配色技法や色が与える印象などを学ぶ						
到達目標	前期パーソナルカラー3級取得、後期色彩検定3級取得 目標						
授業計画・内容							
第1週	パーソナルカラーについて・色の三属性	第16週	配色技法1				
第2週	色相・明度・彩度の知識/ドレープを使ってみる	第17週	配色技法2				
第3週	4つのグループのトーン・慣用句プリント	第18週	クライアントを中心にしたアドバイス				
第4週	自分のパーソナルカラービジュアルマップ作成	第19週	色素のアドバイス				
第5週	↓	第20週	髪、眼の色素について				
第6週	似合う色の基準・4つのグループ色素傾向	第21週	三属性の基づくドレーピング方法				
第7週	色相明度彩度対比について	第22週	さまざまなアイテムへの活用				
第8週	過去問題・慣用句ミニテスト	第23週	ヘア&メイクカラー、ブライダル				
第9週	過去問題	第24週	アドバイステクニック				
第10週	過去問題	第25週	過去問題				
第11週	過去問題	第26週	過去問題				
第12週	自分のパーソナルカラーに合う服装をしてプレゼン	第27週	過去問題				
第13週	パーソナルカラー2級 PCCS色相	第28週	市場カラーリサーチまとめ				
第14週	慣用句ミニテスト、物体の見えるしくみ	第29週	市場カラーリサーチまとめ				
第15週	心理的効果	第30週	後期のまとめ、感想				
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度、テストを考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 課題や提出物(40%)・テスト(50%)授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	色彩活用パーソナルカラー3級・2級						
実務経験	デザイナー歴18年。スタイリスト歴5年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションイラストレーション			コース名	ファッションデザイン		
担当教員	田辺 幸子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	ファッションイラストによるデザイン情報伝達の向上のためのイラスト力上達・表現力の向上 毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊としてとらえる練習)→時間内に1体は必ずイラストを描く 前期;参考テキストをトレースして8等身練習・デザイン出し練習をし、各コンテスト作品の作成に取り組む 後期;テキストに沿って説明しながら8等身のバランス・ポージング・パーツ・着装・デザイン発想・着色をクロッキー帳に練習、とにかく描く						
到達目標	前期;各コンテスト作品の作成(ファッションイラストを完成させて提出する)→入選をねらう 後期;人体をファッションイラストのバランスで描けるようになる・服の特徴をつかみ着装させられるようになる デザイン出し、発想の要領をつかめるようになる						
授業計画・内容							
第1週	イラストについて年間内容説明・デザインとは・クロッキー説明・10分間クロッキー・運動会Tシャツデザイン		第16週	■10分クロッキー オリエンテーションビギナーズ超速マスター(p4-p11)			
第2週	■10分クロッキー 運動会Tシャツデザイン		第17週	■10分クロッキー プロポーション練習ビギナーズ超速マスター(p12-p16・p19-p23)			
第3週	■10分クロッキー 模写説明・模写・8頭身バランスポージング練習①②③		第18週	■10分クロッキー プロポーション練習ビギナーズ超速マスター(p25-p35)			
第4週	■10分クロッキー 8頭身バランスポージング練習①②③		第19週	■10分クロッキー プロポーション練習ビギナーズ超速マスター(p47-p51・p53-p58)			
第5週	■10分クロッキー デザイン出し、発想の練習		第20週	■10分クロッキー パーツ練習(顔)ビギナーズ超速マスター(p76-p98)			
第6週	■10分クロッキー 瀬戸大橋まつりデザインコンテスト作品制作		第21週	■10分クロッキー パーツ練習(手・足)デザインテクニック(p47-p49)			
第7週	■10分クロッキー 瀬戸大橋まつりデザインコンテスト作品制作		第22週	■10分クロッキー プロポーション応用・ヌードモデル2体			
第8週	■10分クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト作品制作		第23週	■10分クロッキー 着装ビギナーズ超速マスター(p115-p120)			
第9週	■10分クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト作品制作		第24週	■10分クロッキー 写真を見て描く①ビギナーズ超速マスター(p170・p177-p179) (p188)			
第10週	■10分クロッキー 日暮里ファッションデザインコンテスト作品制作		第25週	■10分クロッキー 写真を見て描く②ビギナーズ超速マスター(p173・p180-p183) (p189-p190)			
第11週	■10分クロッキー 日暮里ファッションデザインコンテスト作品制作		第26週	■10分クロッキー 写真を見て描く③ビギナーズ超速マスター(p175・p184-p187) (p191-p192)			
第12週	■10分クロッキー 千年大賞作品制作		第27週	■10分クロッキー ファッション誌よりモチーフを選び模写			
第13週	■10分クロッキー 千年大賞作品制作		第28週	■10分クロッキー 色の塗り方説明・基本編ビギナーズ超速マスター(p138-p144)			
第14週	■10分クロッキー ザッカデザイン画コンペティション作品制作		第29週	■10分クロッキー 色の塗り方説明・応用編ビギナーズ超速マスター(p145-p148)			
第15週	■10分クロッキー ザッカデザイン画コンペティション作品制作		第30週	■10分クロッキー 柄表現ビギナーズ超速マスター(p149-p160)			
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳→出席(30):提出物(20):授業点(20):テスト(30)						
教科書 教材など	ファッションデザイン画ビギナーズ超速マスター ファッションデザインテクニック ファッションデザインアーカイブ						
実務経験	アパレル企業で定番デザイン企画・別注デザイン企画の実務経験				実務経験のある教員による 授業科目		✓



## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションCGデザイン		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	田辺 幸子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	パソコンを使用し、アパレルに必要なコンピューターグラフィックの機能(基本操作)を学習する。プロジェクトでレッスンファイルを説明しながら実際に練習していく。イラストやPOP、マップなど企業で必要な作業を挟みながら学習する。						
到達目標	CGで必要な機能を使えるようになる(ハンガーイラスト・POP・ポスター・ファッションマップなど企業で必要な書類を作成できるようになる)						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介・CGについて説明・Illustratorの基礎知識(Illustratorとは・パスの構造・など)・ファイルの作成	第16週	テスト復習・線の設定				
第2週	Illustratorの基礎知識・ファイルの作成の復習・基本操作(作業画面・パネル操作)・図形の描き方(四角形)	第17週	線の設定・変形・ブラシの適用				
第3週	図形の描き方(四角形・円・多角形・星形)・練習問題	第18週	文字の入力・編集				
第4週	線を描く(直線・曲線)・練習問題	第19週	ハンガーイラスト練習(Pt・Sk)				
第5週	線を描く(直線・曲線)→ペンツールの使用	第20週	ハンガーイラスト練習(Vt・St)				
第6週	線を描く復習・練習問題→ペンツールに慣れる	第21週	ハンガーイラスト練習(Jk)				
第7週	オブジェクトの変形(選択・変形・移動)	第22週	パターン(柄)の作成(ハンガーイラストに入れてみる)				
第8週	オブジェクトの変形(拡大・縮小・反転・シアー)	第23週	課題②;トレーナーのハンガー作成し柄をデザインして3パターン色替えの提案を作成				
第9週	オブジェクトの変形(アンカーポイントとハンドル操作)	第24週	透明の設定(不透明度・フェードアウト)				
第10週	オブジェクトの編集(レイヤーを使う・複製・整列)	第25週	Photoshopを使う(画像の保存形式の違い・編集)illustratorで画像の配置				
第11週	課題①;レイヤーを使ってイラストをトレースして描いてみよう	第26週	課題③;アパレルブランドのイメージポスターを作成				
第12週	オブジェクトの編集練習問題	第27週	アパレルブランドのイメージポスターを作成の続き				
第13週	オブジェクトの合成・クリッピングマスク	第28週	課題④;イメージMapよりコーディネートさせイラストをCG化させる→CG化したものをBodyに着装				
第14週	色の設定・グラデーション	第29週	イメージMapよりコーディネートさせイラストをCG化させる→CG化したものをBodyに着装の続き				
第15週	復習・テスト対策	第30週	復習・テスト対策				
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳→出席(30):提出物(20):授業点(20):テスト(30)						
教科書 教材など	Illustrator操作とデザインの教科書 Photoshop操作とデザインの教科書						
実務経験	アパレル企業で定番デザイン企画・別注デザイン企画の実務経験				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	工業用パターン理論		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	藤原 里栄	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>パターンメイキング技術検定試験3級のテキストに応じて授業を進めていきます。                  パターンナーの役割を理解しながら、パターン作成方法の知識を深めます。                  フラットパターンメイキングでの作図から、サイズ展開のグレーディングまで、パターンに関する幅広い知識の習得を目指します。</p>						
到達目標	パターンメイキング 技術検定試験3級合格を目標とします。						
授業計画・内容							
第1週	パターンメイキング技術検定試験3級 試験概要						
第2週	既製服の基礎知識						
第3週	パターンメイキング 用語						
第4週	既製服のパターン・寸法						
第5週	パターンメイキング とは						
第6週	フラットパターンメイキング の知識						
第7週	ドレーピングの知識						
第8週	工業用パターンのとは						
第9週	工業用パターンの知識						
第10週	グレーディングとは						
第11週	素材の知識						
第12週	素材とファーストパターンメイキング						
第13週	フラットパターンメイキング (シャツ1)						
第14週	フラットパターンメイキング (シャツ2)						
第15週	フラットパターンメイキング (シャツ3)						
評価方法	パターンメイキング 技術検定試験 後期試験						
教科書 教材など	パターンメイキング 技術検定試験3級ガイドブック						
実務経験	カジュアル製品パターンナー歴10年以上			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	マーケットリサーチ演習		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	金子 千恵	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	2年次からスタートするブランドプロデュース、ファッションショーなどの企画するために必要な知識などを身につける						
到達目標	商品を企画する上で必要な企画力、マーケティングなどを学ぶ						
授業計画・内容							
第1週	マーケティングリサーチとは？ リサーチをするポイントなど						
第2週	イメージマップの種類、ポジショニングマップの種類 2,3コマ目リサーチに行く(好きなターゲットブランド)						
第3週	イメージマップ、ポジショニングマップの作成						
第4週	↓						
第5週	ターゲットブランドの企画をする						
第6週	↓						
第7週	プレゼン発表						
第8週	カイトックさんで企画を想定して店頭マーケットリサーチ						
第9週	リサーチした事をまとめる(イメージマップなどで)						
第10週	婦人営業部、紳士営業部、ライフグッズ営業部に配属を想定し商品企画						
第11週	↓						
第12週	↓						
第13週	プレゼン発表						
第14週	2年生になったら作ってみたいブランドを考えてみる						
第15週	後期のまとめ、感想提出						
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: チーム貢献度(40%)・課題や提出物(30%)・授業態度や出席(30%)						
教科書 教材など	アイデア力強化、マーケティング入門講座(安永教育学習院株式会社)15分でチームワークを高めるゲーム39(著ブライアン・コール・ミラー)ファシリテーターの道具箱(著 森時彦)						
実務経験	デザイナー歴18年。大阪大学WSD15期生、グループワークワークショップ作りなどを学ぶ。				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルアイテムソーイング		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	岡本敏枝/岡本典子/丸山真奈美	学年・学期	1年・前期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	工業用ミシンを使用して、縫製の基本作業のマスター及び洋服の構造を縫製を通して学習する。 工業用ミシンを使用し、演習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、トップスアイテム(シャツ)、ボトムスアイテム(ジーンズパンツ)の縫製を行う。						
到達目標	パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことが出来る。						
授業計画・内容							
第1週	工業用ミシン、アイロンの使い方						
第2週	直線縫い・カーブ縫いの練習/素材に合わせたアイロンの方法/裁断方法						
第3週	台衿付きシャツカラーの部分縫い						
第4週	工業用パターンの説明/シャツブラウスの裁断						
第5週	シャツブラウス 身頃の縫製						
第6週	シャツブラウス 衿の縫製						
第7週	シャツブラウス 袖の縫製						
第8週	シャツブラウス 組み立て・仕上げ						
第9週	ジーンズとデニムの基礎知識/ジーンズ 裁断						
第10週	ジーンズ 後身頃の縫製						
第11週	ジーンズ 前身頃の縫製(ポケット)						
第12週	ジーンズ 前身頃の縫製(ファスナー付け)						
第13週	ジーンズ 組み立て						
第14週	ジーンズ 組み立て/仕上げ						
第15週	前期まとめ						
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験	縫製アトリエ経営 縫製実務経験10年以上			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	マーチャндаイジング			コース名	ファッションデザイン		
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	アパレルデザイナーを目指すための基本となる、マーケティングの基礎を身に付け、商品開発に必要な調査、分析の方法を学習する。						
到達目標	マーケティングの分析を行い、実際に売れる商品を考え販売を行う。						
授業計画・内容							
第1週	マーケティングとは	第16週	トレンド分析①				
第2週	環境分析の基本①	第17週	トレンド分析②				
第3週	環境分析の基本②	第18週	商品開発の基本①				
第4週	ベネフィットとターゲット分析の基本	第19週	商品開発の基本②				
第5週	セグメンテーションの基本	第20週	商品開発実習①				
第6週	ターゲティング・ポジショニングの基本	第21週	商品開発実習②				
第7週	ターゲットのライフスタイルと価値①	第22週	商品開発実習③				
第8週	ターゲットのライフスタイルと価値②	第23週	商品開発実習④				
第9週	価格と品質	第24週	プロモーションの基本①				
第10週	商品の差別化と価格設定の基本①	第25週	プロモーションの基本②				
第11週	商品の差別化と価格設定の基本②	第26週	インターネットプロモーション①				
第12週	ファッション業界知識①	第27週	インターネットプロモーション②				
第13週	ファッション業界知識②	第28週	商品プレゼン				
第14週	マーケットリサーチ①	第29週	販売実習				
第15週	マーケットリサーチ②	第30週	マーチャндаイジングまとめ				
評価方法	提出物・出席・授業態度・開発作品を総合的に評価						
教科書 教材など	参考資料:文化ファッション体系「ファッションビジネス」「アパレル生産企画」 「織研新聞」「はじめてのマーケティング」からの抜粋						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターンメイキング			コース名	ファッションデザイン		
担当教員	藤原里栄	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要	服作りを学ぶ初歩の段階として平面製図でパターンを作成する方法を基礎から学習していく。						
授業方法	方眼ノートの1/4縮尺の製図より始め、後期では実寸のパターンを作図する。 ※演習形式						
到達目標	<p>人体の正確な寸法の測り方から形状を知り、体型の特徴を理解して着やすい服のパターン作りを目指す。</p> <p>パターンメイキングの基礎から実践までを学び、デザイン画に対して作図できる知識を習得する。</p>						
授業計画・内容							
第1週	平面製図(フラットパターン)の知識	第16週	自分のサイズにて原型作成(実寸)				
第2週	人体の正確な計測・原型各部の名称	第17週	タイトスカートの展開				
第3週	1/2原型にてトワル作成1(トレース)	第18週	フレアスカート				
第4週	1/2原型にてトワル作成2(裁断・縫製)	第19週	スキニーパンツ				
第5週	スカートの機能性	第20週	フレアパンツ)				
第6週	タイトスカート(基本型)1/4作図	第21週	ワンピース(パネルライン)				
第7週	文化女子原型身頃1 1/4作図	第22週	ワンピース(プリンセスライン)				
第8週	文化女子原型身頃2 1/4作図	第23週	Aラインシャツ1(身頃・衿)				
第9週	文化女子原型袖 1/4作図	第24週	Aラインシャツ2(袖)				
第10週	シャツカラーのブラウス1 1/4作図	第25週	フラットパターンメイキング実技(身頃)				
第11週	シャツカラーのブラウス2 1/4作図	第26週	フラットパターンメイキング実技(フラットカラー)				
第12週	原型のダーツ展開1 1/4作図	第27週	フラットパターンメイキング実技(台衿付きカラー)				
第13週	原型のダーツ展開2 1/4作図	第28週	フラットパターンメイキング実技(袖)				
第14週	ストレートパンツ(基本型)1 1/4作図	第29週	フラットパターンメイキング実技(スカート)				
第15週	ストレートパンツ(基本型)1 1/4作図	第30週	フラットパターンメイキング復習				
評価方法	<p>&lt;前期&gt; 課題提出7点 / テスト</p> <p>&lt;後期&gt; 課題提出9点 / テスト</p>						
教科書 教材など	文化ファッション大系「ブラウス・ワンピース」「スカート・パンツ」 パターン塾「トップ編」「パンツ編」「ワンピース編」より抜粋						
実務経験	カジュアル製品パタンナー歴10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	作品製作実習		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	岡本 敏枝 / 岡本 典子	学年・学期	1年・後期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	デザイン性のある作品を形にするためには基本となる縫製技術と衣服の構造理解が必要となる為、基本パターンの展開から作られたファーストパターンを使用し、基本の縫製工程に沿った手順で創作作品製作を行う。						
到達目標	企画・デザインを壊すことなく、コンセプト通りに作品を仕上げ、コレクションショーで発表を行う。						
授業計画・内容							
第1週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第2週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第3週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第4週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第5週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第6週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第7週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第8週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断)						
第9週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断)						
第10週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)						
第11週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)						
第12週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)						
第13週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
第14週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
第15週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験	縫製アトリエ経営 縫製実務経験10年以上			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルCAD		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	向江かおり	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	アパレルCADの基本的操作を学習し、製図を視て的確に《機能ツールバー》を使いこなし、正確なパターンを作れるように指導する。原型を作る事によって、自分の作りたい服の製図にも挑戦していく。 ※演習形式						
到達目標	まずパソコンの使い方・・・CADに慣れる。『難しいもの』という概念を無くす。						
授業計画・内容							
第1週	アパレルCADについて 基本的な操作方法の説明		第16週	スタイルブックからの囲み製図			
第2週	ハイパーパターンメイキングとは・・・		第17週				
第3週	ポケット・フラップを作ってみる		第18週				
第4週	タイトスカート→ダーツをたたみフレアスカート への展開		第19週				
第5週	↓		第20週				
第6週	囲み製図でパターン作成 ラベルやステッチ線の入力方法		第21週	↓			
第7週	①ギャザースカート		第22週	複合機能 操作説明			
第8週	②胸当て付きエプロン→線の引き方		第23週	ボタンホール			
第9週	③ワンピース→フリップコピーの方法		第24週	ピンタック			
第10週	④ヨーク切替スカート→抜き取り方法		第25週	ギャザー等			
第11週	↓		第26週	縫い代付け 操作説明			
第12週	⑤フード付きブルゾン→カーブルーラーの 使い方		第27週	ラベル入力			
第13週	↓		第28週	コード変更			
第14週	⑥パジャマ(シャツとパンツ)→コンパスの 使い方		第29週	パターン入力			
第15週	↓		第30週	デジタイズ			
評価方法	課題提出 <授業毎にパターンファイルを提出>						
教科書 教材など	旭化成『アパレルCADテキスト』から抜粋						
実務経験	企業でデザイナー・パタンナー経験後、フリーランスで商品企画に従事。あわせて20年以上の実務経験。			実務経験のある教員による 授業科目		✓	



## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	グループワーク		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	金子 千恵	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	チームビルディング力のため前半は特にチームでのワークをする。後半は9月のイベントに向け意見出し、企画を進める						
到達目標	就活時に行われるグループワークを意識した授業の組み立て。社会人として必要なチーム力をつけ、意見を聞いたり発言したり協調性も身につける。						
授業計画・内容							
第1週	他己紹介、他人プレゼンゲーム グループワーク授業時にリーダー、副リーダー決め						
第2週	共通点と相違点発見でお互いについて知るゲーム、色鉛筆を使ってチームの多様性を表すゲーム						
第3週	ペーパータワー、目をつむって折り紙 (コミュニケーションを取るゲームと取らないゲームでコミュニケーションの大切さを知る)						
第4週	12星座選手権 今までの振り返り、感想レポート						
第5週	カタルタを使いGWの出来事を語る(インプロの練習)						
第6週	1分ジャーマネ(企画売り込みのプレゼンゲーム)						
第7週	付箋プレゼン(企画売り込みのプレゼンゲーム)						
第8週	アイデア力強化グループワーク						
第9週	マーケティング入門グループワーク						
第10週	9月イベントに向けて企画スタート						
第11週	9月イベント 各チームでディスカッション						
第12週	↓						
第13週	↓						
第14週	各チーム内容発表						
第15週	準備 レポート提出						
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: チーム貢献度(40%)・課題や提出物(30%)・授業態度や出席(30%)						
教科書 教材など	アイデア力強化、マーケティング入門講座(安永教育学習院株式会社)15分でチームワークを高めるゲーム39(著ブライアン・コール・ミラー)ファシリテーターの道具箱(著 森時彦)						
実務経験	デザイナー歴18年。大阪大学WSD15期生、グループワークワークショップ作りなどを学ぶ。			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションゼミ		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>ファッションショーの企画と構成デザインを実践で行うことで、行動力とスケジュール管理能力を養う。 仕事の役割分担を決め、グループワークで課題解決を進めていく。</p>						
到達目標	各自与えられた企画の仕事を果たすことで、イベントを自ら企画運営、進行することができる。イベントをスムーズに執り行うことができる。						
授業計画・内容							
第1週	ファッションゼミ説明・ゼミオリエンテーション	第16週	コレクションショーデザイン準備①				
第2週	ファッションコレクション企画の構成説明	第17週	コレクションショーデザイン準備②				
第3週	業界研究①	第18週	コレクションショーデザイン発表				
第4週	業界研究②	第19週	音響編集				
第5週	アイテム研究①	第20週	ステージ構成決め				
第6週	アイテム研究②	第21週	ファッションコレクション企画準備①				
第7週	アイテム研究③	第22週	ファッションコレクション企画準備②				
第8週	アイテム研究④	第23週	ファッションコレクション企画準備②				
第9週	アイテム研究プレゼン	第24週	ファッションコレクション企画準備③				
第10週	トレンド研究①	第25週	ファッションコレクション活動報告プレゼン				
第11週	トレンド研究②	第26週	ファッションコレクション企画準備④				
第12週	ファッションコレクション企画準備①	第27週	ファッションコレクション企画準備⑤				
第13週	ファッションコレクション企画準備②	第28週	ファッションコレクション企画準備⑥				
第14週	コレクションショーデザイン案リサーチ①	第29週	ファッションコレクション企画準備⑦				
第15週	コレクションショーデザイン案リサーチ②	第30週	ファッションコレクション活動報告プレゼン				
評価方法	提出物・出席・授業態度・開発作品を総合的に評価						
教科書 教材など	オリジナル教材						
実務経験	サンプル縫製実務経験5年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	